

剣道・居合道および杖道教士称号審査会要項(北区)

1. 受審資格

錬士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過（令和4年5月31日以前に取得）した者。

※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第21条第2項の資格を有する者。なお、講習会の有効期間3年は、令和3年2月以降とする。

※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦審査会に諮ったうえ全剣連へ推薦する。

※年齢基準は、審査当日 剣道（令和6年5月6日）居合道・杖道（令和6年5月3日）とする。

※全剣連社会体育指導員上級取得者は小論文を免除する。
2. 申込方法

受審希望者は、所定の教士受審申請書と封筒長3に封印した小論文（自筆、パソコン不可）に講習手帳を添え、加盟団体へ申込むこと。加盟団体は、受審希望者の受審申請書および小論文と講習手帳を取りまとめ候補者推薦書（一表）を添付して2月19日（月）までに東京都剣道連盟に申込むこと。なお、受審申請書は必要に応じてコピーすること。

〒114-0011 北区東十条3-6-8 北区剣道連盟 小川二期迄 tel/fax 03-3919-2526
3. 小論文
 - (1)課題 剣道の課題「剣道指導者としてのあり方」（参考書籍「剣道指導要領」全剣連発行）、居合道の課題「称号（教士）としての指導への取り組みについて」、杖道の課題「称号（教士）としての指導と今後の杖道普及への具体的な取り組み」
 - ※再受審者についても上記課題の小論文提出といたします。
 - (2)字数 800字以上1,200字以内
 - (3)用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）用紙1～3行目に表題と登録都道府県名である東京都と氏名を記し、4行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。原稿用紙の右上をホッチキスで止めること。
 - (4)提出 封筒長3（長さが23.5cm・幅が12cm）の表に「剣道称号教士受審」・「居合道称号教士受審」・「杖道称号教士受審」のうち該当するものを、裏に登録都道府県である東京都と自分の氏名を表記のうえ封印すること。
4. 審査の方法

この度、新型コロナウイルス感染症大防止や被害の減少に協力するため、試験会場での称号教士筆記試験を中止し、上記のとおり課題に対する小論文提出の形式で実施し、小論文を採点のうえ審査会に付議して可否を決定する。
5. 選考料 1人 2,200円（消費税含む）
6. 審査料(選考料含む費用を于銀行 記号 00150-7 292796 名称 東京都北区剣道連盟へ) 17,800円（全剣連分11,000円、東剣連分5,500円）消費税含む。

※東京都剣道連盟の称号推薦審査会で不合格になった者には返金する。
7. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の登録都道府県剣連に送付する。後日、全剣連月刊「剣窓」6月号および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。
8. 個人情報保護法への対応

以下を申込者に周知して下さい。

申込書に記載される個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、剣道・居合道・杖道の普及発展のため、マスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

申請番号

*都道府県剣道連盟で記入する。
*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣道
2. 居合道
3. 杖道

※ 試験会場

教士 受審申請書 (本人用)

※社会体育上級認定者(追認者除く)は
上記試験会場の記入は不要。

*該当するものに○印をする。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人 東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px;"></div>	フリガナ <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px;"></div>												
1 受審者氏名 2 生年月日 3 性別 4 取得称号・段位 取得年月 登録県名	(旧姓) 年齢 満 歳 男 ・ 女 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>称号</td> <td>錬士</td> <td>段位</td> <td>段</td> </tr> <tr> <td>年 月</td> <td>年 月</td> <td>年 月</td> <td>年 月</td> </tr> <tr> <td>登録県名</td> <td>登録県名</td> <td>登録県名</td> <td>登録県名</td> </tr> </table>	称号	錬士	段位	段	年 月	年 月	年 月	年 月	登録県名	登録県名	登録県名	登録県名
称号	錬士	段位	段										
年 月	年 月	年 月	年 月										
登録県名	登録県名	登録県名	登録県名										

5 全剣連番号 6 住所 〒	7 電話番号 携帯番号 8 職業 現職 前職 ※出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入) ※上級認定者のみ記入
----------------------	--

顔写真を貼つて
提出してください
(3 cm × 4 cm)
不要

9 全剣連社会体育 上級認定年月	年 月 認定
---------------------	--------

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

申請番号

*都道府県剣道連盟で記入する。
*申請番号は若年順に記入する。

教士 受審申請書 (本人用)

※ 試験会場

東京

1. 剣道
2. 居合道
3. 杖道

*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者 (追認者除く) は
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則 [第 11 条第 1 項] に基づき、
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

トウキョウケンインチ

(旧姓)

東京 剣 士

2 生 年 月 日 50 年 3 月 24 日 生 年 齡 満 45 歳

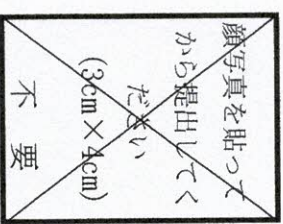
3 性 別 (男) ・ 女

4 取得称号・段位 称 号 錬 士 段 位 7 段

取得 年 月 20 年 5 月 25 年 5 月

登 録 県 名 登 録 県 名 東 京 東 京

5 全剣連番号 3 5 8 7 4 3 2



6 住 所 〒105-0004 港区新橋4-24-2

7 電話番号 03-5405-2166 携 帯 電 話 090-0000-0000

8 職 業 現 職 会 社 員 前 職

※出来るだけ具体的にお書き下さい。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育上級認定年月 平成 29 年 8 月 認定 ※上級認定者のみ記入

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

- 東京都剣道大会 2 位
- 国民体育大会出場

剣道・居合道および杖道錬士称号審査会要項(北区)

1. 受審資格
 - (1)六段受有者で、受有後1年以上を経過（令和5年5月31日以前に取得）した者。
 - (2)五段受有者で、受有後10年以上を経過（平成26年5月31日以前に取得）し、かつ、年齢60歳以上の者（称号・段級位審査規則第11条2項による特例）。

※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第2条2項の資格を有する者。なお、講習会の有効期間3年は、令和3年2月以降とする。

※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦審査会に諮ったうえ全剣連へ推薦する。

※年齢基準は、審査当日 剣道（令和6年5月6日）居合道・杖道（令和6年5月3日）とする。

※全剣連社会体育指導員中級取得者は小論文提出を免除する。
2. 申込方法

受審希望者は、所定の錬士受審申請書と封筒長3に封印した小論文（自筆、パソコン不可）、講習手帳を添え、加盟団体へ申込むこと。

加盟団体は、受審希望者の受審申請書と小論文および講習手帳を取りまとめ候補者推薦書（一表）を添付して2月19日（月）までに北区剣道連盟に申込むこと。なお、受審申請書は必要に応じてコピーすること。〒114-0001 北区東十条3-6-8 小川二朗迄 Tel・Fax：03-3919-2526
3. 小論文
 - (1)課題 剣道・居合道・杖道共に平成19年3月14日制定の「剣道指導の心構え」の要点を記し、それをふまえたうえでのあなたの剣道・居合道・杖道修業について述べなさい。
 - ※参考書籍「剣道指導要領」（全剣連発行）
 - (2)字数 400字以上800字以内
 - (3)用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）。用紙1～4行目に表題と登録都道府県名である東京都と氏名を記し、5行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。2枚の原稿用紙は右上をホッチキスで止めること。（凡例参照）
 - (4)提出 封筒長3（長さが23.5cm・幅が12cm）の表に「剣道称号錬士受審」・「居合道称号錬士受審」・「杖道称号錬士受審」のうち該当するものを、裏に登録都道府県である東京都と自分の氏名を表記し封印すること。
4. 審査の方法
 - (1)小論文の審査 全剣連は小論文について、課題に対して適切な内容でまとめられているか、剣道・居合道・杖道に対する受け止め方と文章の表現能力等について審査を行う。
 - (2)審査会による審査 全剣連は小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。
5. 選考料

1人 2,200円（消費税含む）
6. 審査料(選考料含む費用を下銀行、記号00150-7292796 名称 東京都北区剣道連盟へ)

14,800円（全剣連分7,700円東剣連分5,500円）消費税含む。

※東京都剣道連盟の称号推薦審査会で不合格になった者には返金する。
7. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の登録都道府県剣連に送付する。後日、全剣連月刊「剣窓」6月号および全剣連ホームページ（<https://www.kendo.or.jp/>）に合格者の氏名を掲載する。
8. 個人情報保護法への対応

以下を申込者に周知して下さい。

申込書に記載される個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、剣道・居合道・杖道の普及発展のため、マスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

申請番号

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣道
2. 居合道
3. 杖道

錬士 受審申請書 (本人用)

*該当するものに○印をする。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則【第 11 条第 1 項】に基づき、
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

1 受審者氏名	フリガナ トウキョウケンイチ	フリガナ
	東京 剣 一	(旧姓)

2 生年月日	55年 3月24日 生	年齢 満 40 歳
--------	-------------	-----------

3 性別 男 女

4 取得称号・段位	段 位	6 段
取得年月	29年	5月
登録県名	東京	

5 全剣連番号
3587432

6 住所
〒105-0004
港区新橋4-24-2

7 電話番号
03-5405-2166

携帯電話
090-0000-0000

8 職業
自 営 業

9 全剣連社会体育
中級認定年月
平成 29年 8月 認定

